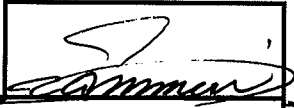


デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸	情報発信日時	2024 年 10 月 19 日 12 時 00 分					
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 父島二見港西方					
		<Lat. 27 - 04.8	N/S	Long. 142 - 08.3	E/W >			
	停泊中	時 分	概位					
		<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
	錨泊中	時 分	概位					
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >				
操業中	時 分	概位						
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >				
観測中	時 分	概位						
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >				
本船状況 気象海象	針路：	適宜	度	船速：	適宜	kt	天候：	bc
	風向：	ESE		風速：	4.5	m/s	視界：	7 浬
	波高：	0.7	m	風浪階級：	2		うねり階級：	1
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	生徒	現在員：	8	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	指導教官	現在員：	3	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	支援員	現在員：	1	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
○本船動静								
10月19日08時30分 父島二見港西方沖到着、入港待機開始								
○避航・避難理由								
Nil								
【学校側コメント】								
昨日午後は棒刷りに続き、生物調査を行いました。13時15分開始の棒刷りが終わる頃、鳥島付近に到着しました。船尾から引き縄漁具3本を曳航し生物調査開始。海面付近の魚を狙っての引き縄漁法です。曳き始めた海域は水深100m程度の瀬がある場所で、曳き始めて間もなく、小型のキハダマグロが釣れました。30分ほどの引き縄で釣り上げた魚は、キハダマグロ3本、サワラ1本でした。引き縄を始めた当初は、座り込んで眺めていた何人かもデッキに上がって飛び跳ねるキハダマグロを見て周辺に集まり、解剖された胃の内容物を調査したりしました。束の間とはいえ、気分転換になった様子です。 夜が明けて、19日、生徒起床時には船首方向に父島を視認しました。船の揺れもだいぶ収まった中での朝の課業は昨日とは違った顔付きで取り組んでいました。諸般の事情で着岸は15時になりますが、着岸するまでの間にもやるべきことはあります。そして2日ぶりの揺れない大地を踏みした時、船酔いは治まります。その感激を胸に父島まで遥々と来た意味を今一度真摯に受け止め、8名が協力し合い、明日からの各実習に全力で取り組んで欲しいと思います。この二日間、船酔いしながらも、一歩足を出し、手を出し、声を出して何とか頑張ろう！という気概を見せていたのも事実ですから。								